

# Quarterly Journal of Seismology

Vol. XXXV

# 驗 震 時 報

第 35 卷

昭 和 45 年

氣 象 庁

Published by the Japan Meteorological Agency

Tokyo

1970

## 第35卷 総目次

### 第1号

沢田可洋：ガス検知法による火山ガス分析（第1報）…………… 1

札幌管区气象台・仙台管区气象台：1969年8月12日北海道東方沖の  
地震調査報告…………… 15

山内義敬：樽前山の電磁地震計に記録された大砲の振動…………… 37

### 第2号

田中康裕：Vulcano式噴火活動における大爆発の起り方について…………… 41

沢田可洋：ガス検知法による火山ガス分析（第2報）…………… 53

吉留道哉：桜島における有感A型地震と弱線形成について…………… 66

### 雑報

田沢堅太郎：1969年の三原山の噴火について…………… 73

### 第3, 4号

勝又 護：日本列島おそびその周辺における  
サイシムシティとそれに関連する諸問題…………… 75

市川政治：地震モーメントと余震域・波源域…………… 143

渡辺偉夫：1968年十勝沖地震の余震，発震機構および津波の波源…………… 149

## Vol. XXXV Contents

### No. 1

Y. Sawada: Volcanic Gas Analysis by Gas Detector Tube Method (Part 1)... 1

Sapporo D. M. O. and Sendai D. M. O.: The Earthquake of August  
12, 1969, which Occurred off East Coast of Hokkaido..... 15

Y. Yamauchi: The Vibration of Cannon Recorded in Electro-magnetic  
Seismograph of Mt. Tarumae Station..... 37

### No. 2

Y. Tanaka: On the Violent Explosion in the Eruption Activity  
of Vulcanian Type..... 41

Y. Sawada: Volcanic Gas Analysis by Gas Detector Tube Method (Part 2)... 53

M. Yoshidome: On the Felt A-type Earthquakes and  
Forming the Weak-line at Volcano Sakurajima..... 66

### Notes

K. Tazawa: On the Eruption of  
Volcano Mihara, Izu-oshima Islands in 1969..... 73

### No. 3, 4

M. Katsumata: Seismicity and Some Related Problems in and  
near the Japanese Islands..... 75

M. Ichikawa: Seismic Moment, Aftershock Region and Tsunami Origin..... 143

H. Watanabe: Aftershock, Earthquake Mechanism and Tsunami Sources  
on the Tokachi-oki Earthquake of 1968..... 149

「駿慶時報」投稿上の注意事項

- (1) 報文は原稿用紙に横がきではっきりと書き、当用漢字新かなづかいを用いる。句読点、 $\cdot$  は1字分あけ、数字はアラビア数字とする。記号  $a$  と  $\alpha$  と  $d$ ,  $C$  と  $c$ ,  $e$  と  $l$  と  $\rho$ ,  $0$  と  $O$  と  $\sigma$ ,  $r$  と  $\gamma$ ,  $S$  と  $s$ ,  $W$  と  $w$ ,  $Z$  と  $z$  と  $2$ , などはまぎらわしいから特にはっきり書く。
- (2) 論文の長さは当分のあいだ付図を含めて刷り上がり8ページ以内、ただし、付図は刷り上がり合計3ページ以内とする。
- (3) 報文が論文の場合、その初めに欧文の題目および内容要約をつけ、図、写真および表の説明は欧文とする。報文が報告の場合は欧文の題目をつける。
- (4) 付図は濃いすみで、ていねいに描き、むだな余白のないようにする。図中の文字は縮めても、小さくなりすぎないように大きめに書く。注や説明はわく外に活字に組めるようにする。
- (5) 写真は鮮明なもので、変色やよごれのないものにかぎる。
- (6) 欧文題目、内容要約および原稿中の欧文は活字体でわかりやすくかく、欧文題目、内容要約は、できればタイプライターで打つ。
- (7) 図の説明文は必ず別紙に一覧表にしてつけること。

昭和46年2月10日発行

編集兼  
発行人 気 象 庁

東京都千代田区大手町 1-3-4

印刷者 花 崎 実

東京都中央区月島4丁目6-3号

印刷所 大東印刷工芸株式会社

東京都中央区月島4丁目6-3号